



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

2学期最初の参観日 多数のご参加ありがとうございました

9月8日(土)は、授業参観、学級懇談、引き渡し訓練と長時間に渡ってのご参加ありがとうございました。チーム「えがお」の第21号で紹介させていただきましたが、お子様の「なりたい自分」に向けてのめあてをご覧いただけたでしょうか。学校では、毎月振り返りを行い、担任が励ましていこうと思えます。ご家庭でも、「めあて、がんばってる？」と声を掛けていただければありがたいです。意欲づけにご協力よろしくお願いします。

避難訓練では、今回は2次災害を想定して3階への垂直避難を行いました。保護者の方への引き渡しが少し混雑し、ご迷惑をおかけしました。今後、課題への対応を考えていきたいと思えます。ご協力ありがとうございました。



「科学する」ことの楽しさやすばらしさを感じた校内科学発表会!

本校では、北川出身の科学者である渡邊伊三郎氏(1895~1992)により、昭和28年に青少年の育成を目的として「渡邊科学賞」が創設されました。それ以来、北川っ子たちは、夏休みといえば「科学研究」!「これってどうしてなんだろう?調べてみたいな。」という、身のまわりの不思議から出発し、自分で課題を追求していくという学びの姿が伝統として定着してきているのではないのでしょうか。校内科学発表会では、各学年の代表者たちのすばらしい発表や聞き手の質問や感想が飛び交う充実したものとなりました。

【校内科学発表会 研究テーマ】

- 1年生 「カブトムシの力くらべ」 「ひかるふうせんスライム」
- 2年生 「どろ水をきれいにする」 「山くずれのけんきゅう」 「アリのかんさつ」
- 3年生 「オジギソウのかんさつ」
「月の動きについて」
「れいとうこに入れてアイスクリームを作ろう」
- 4年生 「水のじょう発のしかた」
「野菜の水分しらべ」
「野菜からでんぷんが取れるのか」
- 5年生 「カビの観察パート2」
「目に見えない不思議な生き物」
- 6年生 「固いお肉をやわらかくさせる果物をさがそう」
「ムラサキキャベツで水溶液の性質を調べよう」
「でんぷん調べ」

